

今年も猛暑日が続き、暑い夏休みでした。暦の上では秋が近づいてきましたがその気配もないまま、2 学期が始まりました。夏休み中のお子様の様子はいかがでしたか。部活動の大会やコンクールで充実した汗は流せていたでしょうか、計画的に勉強をしていましたか、思い出をたくさんつくれたでしょうか。これから約半年間、そのまま部活動を続ける人もいますが、多くの人は勉強を中心にした生活となります。将来の夢を広げる学力を身につける、半年にして欲しいです。

1. 猛暑日の誕生

「猛暑日」という気象用語がいつ生まれたのかご存じでしょうか？答えは平成 19 年で、お子様と同一年です。今でこそ最高気温が 35℃を超える日が猛暑日だということはみなさんご存じだと思いますが、以前は何年かに数日記録される程度の珍しい暑さで、この言葉がなかったのもうなずけます。今年は、高松で 7 月が 6 日、8 月が 16 日ありました。さらに、7 月 29 日から 8 月 16 日までの 19 日間のうち 18 日が猛暑日という、まさに猛烈な暑さでした(気象庁の下記サイトから)。

https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/view/daily_s1.php?prec_no=72&block_no=47891&year=2022&month=08&day=&view=p1

以前はなかった空調設備が学校に整い、当初はそれを贅沢だと感じ、中には「自分たちはそんなものなくても勉強頑張ったぞ」などと思った方もいらっしゃるかもしれませんが、上記のようなデータを見ると、もう欠くことのできない設備と言えます。新型コロナウイルスの予防のため、教室は空調設備を運転させながら換気を行っています。冷却効果は半減し快適ではありませんが、9 月になってもまだ残るであろう暑さと闘いながら学校生活を送っていきます。

2. 北校祭

まだ予断を許しません、久しぶりに飲食を伴った文化祭を実施します。3 年生は食堂で、うどんとおにぎりを提供するお接待です。コロナ以前は、威勢よくお客様をお迎えし、うどん玉を湯に通し水切り後出汁とネギを乗せて提供していました。しかし食べる物には触れられませんので、今年できることは来場者に“静粛”をお願いしながら、食堂内での案内と消毒になりそうです。



他には、夏休みの宿題の一つにもしましたが、食堂の装飾で頑張ります。遠足で瀬戸内国際芸術祭を見てきたことを生かし、芸術作品で来場者の方々に喜んでいただこうと思っています。なお、保護者の方の飲食は校内ではできません。ご了承ください。

3. 授業参観

10 月 1 日(土)は、授業参観です。入学以来、初めての実施ということになります。時間帯など詳細は、後日案内を差し上げる予定です。予定の調整などがしやすいようお知らせしておきます。感染拡大のため、中止などにならないことを祈るばかりです。

4. 平田オリザ氏演劇ワークショップ

ほんの一部ですが感想を紹介します。

班の人と揃って 17 のものを生かす楽しさや、今後の大学などの面接でも使えるような話し方も、どこで工夫が必要かなど、様々なこと、演劇を通して学ぶことができた。

自分を表に出しアピールし、他者の表現を吸収する事で、今まで思っていたような意見があるかもしれないと学びました。

クラスの人や学年の人が笑っていて、そのを見るのは、本当に嬉しかった。

普段お利男子とか

話さないけど人とのコミュニケーションはこんなに楽しいのかと久しぶりに思うことができてよかった。

演劇で学んだ折り返しのつり方や人とかきつたり話さず、

身ぶり手ぶりの使い、目標の工夫などを活かして新しい時代にも負けない大人になっていきたいと思っています。

5. テストと進路

9 月 5 日(月)に第 2 回学習の診断が、9 月 29 日(木)と 30 日(金)には 2 学期中間テストがあります。今度の学習の診断の試験範囲は、第 1 回の 2 倍程に広がっています。繰り返しになりますが、残り半年の学習の量は如実に高校入学後の成績に影響します。学習内容の定着度は当然のことながら、辛い勉強から半年間逃れたことによる弱さが自分を苦しめます。高校入試がない北中で過ごしたがために……、とならないことを願っています。

9 月 29 日(木) 1 校時数学 2 校時社会

9 月 30 日(金) 1 校時英語 2 校時理科 3 校時国語